

Sencia

ソフトパワーで
大阪のさらなる未来を輝かせよう

2017.05

[センシア]

通天閣

建築家・東京大学名誉教授

一般社団法人大阪青年会議所 理事長

巻頭対談[安藤忠雄×岡部倫典]

テーマ「巨匠・安藤忠雄 大阪への想い、大阪への提言。」

特集「温故知新 大大阪時代を歩く」

【第3回】通天閣&天王寺動物園 with 夢のルナパーク

「ザ・パースン」ジャバネットたかた創業者 高田明

「ザ・元気人インタビュー」ロボット学者 石黒浩

「ザ・ホープ」プロゴルファー 大堀裕次郎

「探訪・浪速の名匠」BAR瀧／特別企画「我が心の北新地」

写真: 通天閣

通天閣の灯よ
いつまでも



写真提供: 株式会社 日立製作所 関西支社



Junior Chamber International Osaka
一般社団法人 大阪青年会議所

巻頭対談



「世界」 世界の「ANDO」として、日本、ヨーロッパ、アメリカ、中米、アジア各国のあらゆる重要建築プロジェクトを成し遂げて来た、稀代の建築の巨人安藤忠雄氏。その安藤氏が拠点を構えるのは生まれ育った大阪の地。東京には目もくれず、大阪から国内各地、世界へと発信し、挑戦を続けるその姿は、大阪JCIメンバー全員の目標とするところ。去る4月8日(土)には、グランフロント大阪北館ナレッジシアターで行われた大阪JCI入会式 新人セミナーにてご講演頂き、新たな若き会員たちへの激励の言葉を頂戴しました。セミナー終了後、別室にて大阪JCI・岡部理事長との対談を実施。1969年の安藤建築研究所設立から48年目を数え、間もなく76歳を迎えられる今も新しい挑戦を続ける安藤氏に、ご自身の大阪へのこだわりと想い、そして今とこれからの大阪への提言をお聞きしました。

東京へは行かず、大阪をずっと本拠地にして、世界でやってきた。

理事長 先生、今日は大変元氣の出るお話をして頂き新人たちも励まされたと思います。有難うございました。引き続き対談させて頂きますが、どうぞよろしくお願い致します。

安藤氏 いやいや、どうも。よろしく申し上げます。

理事長 今日は先生に「大阪への想い、大阪への提言」というテーマでお話をお伺いさせて頂きますが、まず何より最初にお聞きしたのは、先生ご自身の大阪へのこだわりです。初期の「住吉の長屋」発表以来、次々と目覚ましい活躍をされ、その間行こうと思えばいつでも東京に行くことは出来たと思いますがずっと大阪に事務所を構えておられますね。

のは、公共心がない、ということですね。だからお金もなかなか出したがらない。しかし、そのどれもバランスが大事なんです。

理事長 そうですね(笑)。一方、今インバウンドで大阪にどんどん世界から人が来ています。またインフラの充実という部分もあります。ただこのままでいいのか、という部分もあると思います。今後大阪を本当に押し上げていく起爆剤になるものは何でしょうか？

安藤氏 今のインバウンドというのは、時代の流れ、社会の動きということでそうなっているわけで、特に大阪が何かしたからということでもないんです。これは考えとかなんといけない。本当に必要なのは、世界観です。地球は一つという認識が不可欠なんです。だから大阪も、世界の中の大阪という視点で考えないといけない。

理事長 大阪から世界へですね。

安藤氏 大阪と世界です。たとえば、先日韓国の企業家からダイキン工業の社長を紹介して欲しい、と言われました。ダイキン工業の空気清浄機を買いたい人がいる、と。ニューデリーの企業人らしい。今、世界の都市で大気汚染が一番ひどいのはニューデリー、次に北京、そして上海、ソウルだと。このニューデリーの人はこれまで空気清浄機を買ってずっとニューデリー市に寄付してきた、と。こういうように世界は関係している。地球は一つなんです。大阪でも、こういう環境に対する意識が必要なんです。

理事長 環境は本当に大事ですね。先ほどの公共心という点から言いますと、大阪JCIも「御堂筋1000人清掃」をやって、大阪の環境に貢献するべく頑張っています。

安藤氏 それはいいことです。



安藤氏 まあ、大阪生まれの大阪育ちですからね。東京に行きたいと思ったことは二度もないわけですよ。東京というのはサラリーマン社会、要するに学歴社会です。私のような学歴のないものは相手にして欲しいと思っていました。一方、大阪には自由がある。それだけではない。中之島公会堂、御堂筋。世界に誇れる立派なものが多くある。大阪から、世界へ発信していけばいい。そういう思いで40年間やってきました。

理事長 ご講演の中でも「勇気を持って、ビジョンを持ってやれ！」とJCIメンバーを励まして下さいました。

安藤氏 そうですよ。明後日、BSフジの番組で京大の山中伸弥教授と対談しますがね、山中先生も「いろいろ失敗しましたが、先を見て、ビジョンを持ってやって来たから、今日までやれて来た」と言っておられました。あの人も大阪人です。こういう人がいる大阪はいいな、と思います(笑)。

理事長 大阪人にはアイデアはあると思うんですよ。昔からアイデア商品が生まれて来たのは大阪ですから。しかし、マーケットは結局東京に持っていかれてしまう。

安藤氏 東京はシステムの中に留まっているからアイデアは出ない。大阪には生きる喜びがあるから、アイデアは生まれる。しかし、知識が足りない。だから、インテリジェンスも必要なんです。それが想像力を生む。世界への視点も生むわけです。今後、教育もここに力を入れていかないといいないと思いますよ。

大阪はプライドの持てる街。大阪のために自分に何ができるかを考え、行動する。

理事長 今日は先生のスケールの大きいお話に改めて啓発を受けました。最後に、これからの大阪への提言をお願いします。

安藤氏 最初にも言いましたが、御堂筋、中之島公会堂、日銀大阪支店、そして水の都として大阪はプライドの持てる街だったんです。それから、戦後大阪で生まれた企業、積水ハウスとか、大和ハウス、他にもいっぱいありますが、これらの企業はみんな面白い。東京とは違い、個性があり、リーダーシップがある。そういう大阪を愛する気持ちが必要です。大阪を想えるように、個人個人が何が自分に出来るかを見据えて、一歩踏み出す。個人の力を結集し、公共心を持ち、ビジョンを持って、一歩前に踏み出す。そうすれば必ず大阪は良くなります。

理事長 私も全く同感です。先生、今日は本当に有難うございました。

理事長 そうですね。大阪には自由がありますからね。実は先生、今日、青年経済人205名が新たに大阪JCIに入会しました。

安藤氏 すごいですね。大阪JCIは確か一番大きいんですよ？

理事長 トータルで1100人程になります。ただ、いろいろ夢は持っている、チャレンジに一歩踏み出さない人も多いんですよ。一歩踏み出すための力になる原点は何か？

安藤氏 まず自分を信じる。それから社会に必要なものは何かを考える。失敗を恐れることはないですよ。失敗したら、考えますからね。それで答が見つかる。それから全力投球していけば必ず良くなる。

「自由で、勇気があつて、面白い奴に仕事を頼みたい」と考えた、関西財界の巨人達。

理事長 勇気が出てくる言葉です。次にお聞きしたいのは、大阪の良いところ、そして悪いところなんですか？



安藤氏 あるね。山中先生も毎年企業がiPSC細胞の研究に50万円ずつ寄付するという提案をされたわけだけど、大阪ガス、阪急阪神、近鉄、サントリー、続々と2週間で50社が集まった。最終的には210社になったというから、驚きますね。これは東京では絶対に集まらないと思いますよ。

世界観、「地球は一つ」の認識、インテリジェンスが必要。

理事長 逆に、先ほど仰っておられた「個人」という観点からはどうでしょうか？たとえば、公共心というのはどうでしょう？

安藤氏 これはないんです(笑)。個人があるという

アンドロイド×人間×OSAKA

ロボット学者

石黒浩氏



桂

米朝師匠、夏目漱石、マツコデラックスさんを模したアンドロイド（人型ロボット）などの生みの親である石黒浩教授に、アンドロイドが人と社会に与える影響の今とこれからについて聞いた。

―落語家で人間国宝の桂米朝師匠のアンドロイドはどうして誕生したのですか。

名人芸といわれていた師匠が、ご高齢になられて落語ができなくなった。その名人芸を再現するのが狙いでした。実際に再現してみると、みんなが引き込まれた。アンドロイドとわかつていても2、3分聞けば、その

作っていくことで、やっと似ていると言われるようになります。米朝師匠のアンドロイドは若い頃の芸を再現しており、昔の人と比べる場合は、記憶は足りない情報はポジティブに補完する性質を持っているので美化され、余り似ていなくても似ていると言われます。夏目漱石は小説と私生活はまったく別で癪癪持ちだったとも言われています。しかし、酷いアンドロイドを再現すればいいかというそれはないので、社会的に美化された存在感を再現するのが夏目漱石のアンドロイドです。

―芸のアーカイブ、エンターテインメントの他、アンドロイドにはどんな可能性がありますか。

ニュースキャスター、ウエザーリポート、お悩み相談、就職相談、受付などはアンドロイドができます。すでに僕が開発したアンドロイドル（アンドロイドとアイドルの造語「U」は



芸に引き込まれ、楽しんだのです。知名度の高い人が社会的に存在感を取り戻す点において、アンドロイドは意味のあるアーカイビングの技術とわかりました。

3体のシリーズで、最初は僕のアンドロイド。私の存在感を2倍に拡張するものです。米朝師匠のアンドロイドは、失われた社会性をとり戻すもの。重要なのは、かつての米朝師匠を知っている人がたくさんいて、「ああ、こういう人だった」とかつての米朝師匠を思い出すツールになっています。3つ目は夏目漱石のアンドロイドで、既に誰も会ったこと

ニココ生放送に出演し、深夜に2万人が見ています。遠い話ではありません。対話のソフトウェアも開発しています。

悩み相談については、人は人に対して猜疑心を感じるので、ロボットの方が心を開きやすい。自閉症の子どもも人でなくロボットには喋れる。そういった研究もしています。

―将来の職業が、AIやアンドロイドに取って代わられると言われています。

その通りです。それは人類の歴史です。新しい技術が出てきて、どんどん置き換わっていく。昔はほとんど勉強しなくて仕事をしました。人生の8割9割が仕事だった。今、読み書きにパソコンを勉強し、学校生活はもちろん社会人になってからも学ぶことが多く人生の半分くらい勉強をしているのです。実質の仕事の量は減りました。

ロボットやAIを少し勉強して、ものすごく生産性がある時代になっているのです。あと50年すると日本の人口は半分になるので、仕事は半分でもいいのです。加えて教育期間が伸びるので、そんなに仕事は要らないのです。

コンピュータを使える人は足りていません。だからもっと勉強を、ということです。ただ、技術を学べる人間と学べない人間があり、両者が社会ができています。トータルの生産性が落ちるのであれば何かしなくてはいいかもしれませんが、学べる人が学んでいけばトータル

がない完全に想像上の人物ですから、人の想像の中のイメージから存在感を創り出す新しいチャレンジでした。このシリーズは、存在感を2倍にする、存在感を取り戻す、存在感を創り出すというステップになっています。

―人々の反応について聞かせてください。

「アンドロイドとわかっていても触りにくい」「緊張する」と師匠のお弟子さんはじめ多くの人たちが言いました。とはいえ、本人ではないので、いかようにも扱われる危惧があるのです。米朝師匠のアンドロイドをどこで使うか、米朝事務所と常に相談しながら慎重に扱っています。どう残すかも大事な問題で、師匠の存在感を瞬間的にでも取り戻せたのはいいことですが、亡くなってからずっと再現していかという議論もあります。

社会的に重要な人物で、その人の人格を大切に思っている人が多く、そういった人たちが残念だと思うことはできないわけで、それは最初からある問題ですが、現実はどう対応していくかを様々考えられるくらいに影響があったことが重要で、研究としておもしろいチャレンジでした。

マツコデラックスさんのアンドロイドは僕と同じで、横に比べる対象がいる。厳密に比べるので、見た目だけでなくいろいろな動作を

の生産性は落ちないので問題ありません。

―大阪の今後について助言ください。

大阪は、大学と産業界と研究所が上手くまとまっている。北九州はブレイヤがない。東京には多すぎる1カ所に集まらない。ロボット開発はたくさん要素技術の集積なので2カ所にいろいろな技術が集約する場があることが重要なことです。

いろいろな挑戦をするのは大阪が多い。しかしマーケットは残念なことに東京です。アイデアの種は大阪で、花開かせるのは東京でというのが現実的でしょう。

大阪青年会議所には2代目3代目で家業を守る経営者も多いと聞きますが、チャレンジが必要です。家業であつてもなくなるものはなくなる。コンピュータに置き換えられ、なくなってしまうものはあるのです。1人で悩むのでなくみんな挑戦できる体制になれるといいでしょう。



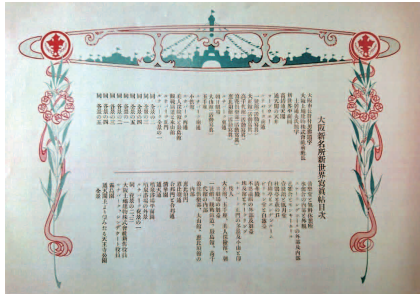
プロフィール
ロボット学者／大阪大学教授（特別教授）1963年生まれ。大阪大学基礎工学研究科博士課程修了。工学博士。京都大学情報学研究所助教授、大阪大学工学研究科教授を経て、2009年より大阪大学基礎工学研究科教授。ATR石黒浩特別研究所客員所長（ATRフェロー）。2007年、Synectics社（英）の調査「世界の100人の生きている天才のランキング」で日本人最高位の26位に選出される。2011年、大阪文化賞を受賞。2015年、文部科学大臣表彰を受賞。2013年より現職。主な著書は「アンドロイドは人間になれるか」（文春新書）、「ロボットとは何」（講談社現代新書）など。



恵美須館



『大阪新名所 新世界』(大正2年刊)



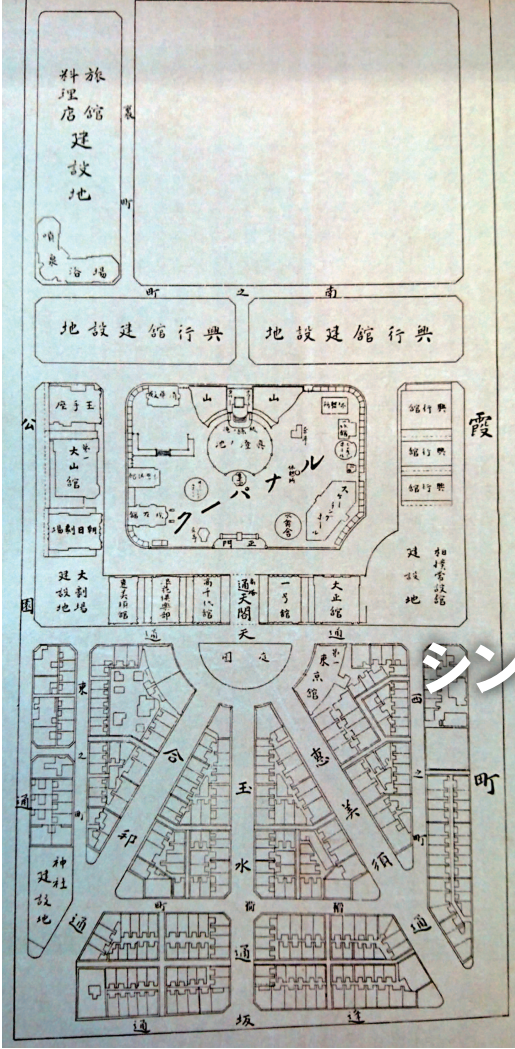
『大阪新名所 新世界』目次



現在の新世界



ルナパーク全景



新世界平面図



温故知新 大 大 阪 時 代 を 歩 く

【第3回】 通天閣&天王寺動物園with夢のルナパーク

1912年、天王寺公園に隣接して「新世界」誕生。
シンボルは東洋一の高さを誇った初代・通天閣であった。

取材協力: 通天閣観光株式会社
大阪市立天王寺動物園
株式会社日立製作所

出典: 『大阪新名所 新世界』(大正2年刊)
『通天閣50年の歩み』(平成19年発行)
『大阪市天王寺動物園70年史』(昭和60年発行)
橋爪紳也コレクション

初代・通天閣とルナパーク

1903年(明治36年)、大 大 阪 時 代 到 来 の 源 流 と な る 一 大 催 事 が 当 時 の 天 王 寺 ・ 今 宮 地 区 を 会 場 に し て 開 催 さ れ た 。 第 5 回 内 国 勸 業 博 覧 会 で あ る 。 博 覧 会 跡 地 は 天 王 寺 公 園 と し て 整 備 さ れ 、 9 年 後 の 1912年(明治45年)、公 園 西 隣 に 「 大 阪 新 名 所 」 の 触 れ 込 み で 新 た な 歓 楽 街 「 新 世 界 」 が 誕 生 。 や が て 時 代 を 超 え て こ の 街 の シンボルとなっていく通天閣、奇想天外な夢の遊園地・ルナパーク、そして1915年(大正4年)開園の天王寺動物園は、この時代の熱気を帯び一本のラインで繋がっている。誕生から1世紀を超えて今再び活気づく「新世界・通天閣」界隈の人々の夢と希望と活力の足跡をたどる。



新世界・恵美須門

博覧会で活気づいた天王寺一帯、そして「新世界」の誕生

新

世界が誕生することとなるきっかけは、1903年(明治36年)に開催された第5回内国勸業博覧会に遡る。この博覧会は政府主導で行われ、第3回までは東京・上野、第4回は京都市・岡崎が会場となった。第5回目開催に当たっては、再度東京の声も上がる中、当時の第七代大阪商工会議所会頭を務めた大阪政財界の重鎮土居通夫氏の尽力により、大阪への誘致に成功。1897年(明治30年)の大阪市編入前は旧西成郡今宮村及び東成郡天王寺村に属する畑地や荒地であった広大な土地を整備し行われた同博覧会は、14ヶ国18地域の参加による事実上の国際博として開催され、5ヶ月で530万人もの来場者を集めて大盛況のうちに幕を閉じる。

明治30年代は大阪市の南端に位置する「郊外」だった天王寺一帯は、博覧会をきっかけに大きく変貌を遂げることになる。博覧会閉会後の1909年(明治42年)、東側の約5万坪が大阪



第5回内国勸業博覧会 正門 ※画像提供: 橋爪紳也コレクション

市によつて天王寺公園として整備され開園。二方、現在の浪速区に入る西側の約2万8千坪は土居通夫氏が社長を務めた大阪土地建物株式會社に払い下げられ、3年後の1912年(明治45年)7月3日、「大阪新名所」の触れ込みで全く新



土居通夫
の歓楽街「新世界」が誕生した。

パリ風の放射状街区と アメリカ式大遊園地

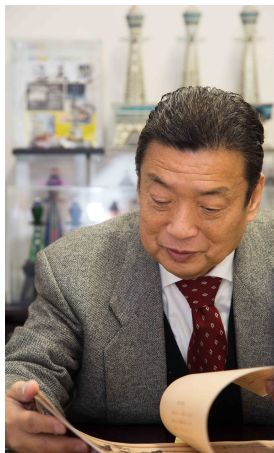
「新世界のいわれは世界各国の建物を模して作った街、ということだったようです」と話すのは、通天閣観光株式会社代表取締役社長の西上雅章氏。大正2年刊、同社所蔵の貴重書「大阪新名所 新世界」の分厚い頁をめくって当時の「新世界平面図」を示しながら、「当時まだまだ後進国だった日本は欧米への憧れと同時に近代国家として追いつきたいという思いが強く、それで北側にパリを模した放射状の街、南側にはアメリカを模した街を作り、そこにニューヨークのコンアイランドにあった遊園地ルナパークを開園させたということです」と説明する。

同平面図に目を落とすと、縦長の「新世界」の敷地は上中下にはほぼ三分割されており、下(北側)は、敷地上部中央にあ

る半円形の「庭園(公園)」を囲むロータリーから三方に放射状の道路が伸び、それぞれの街区に区画と敷地が整然と美しく配置された極めて近代的な街並が形成されている。

一方、敷地の南側、「新世界」全体の中央部に相当する区画には、建設中の建物も含め、東西南北に活動写真館(映画館)、大劇場、興行館などのエンターテインメント施設が賑々しく居並び、それから四方側面の建物とストリートに囲まれた中央に日本初のテーマパークであった「ルナパーク」が位置しているのが見える。

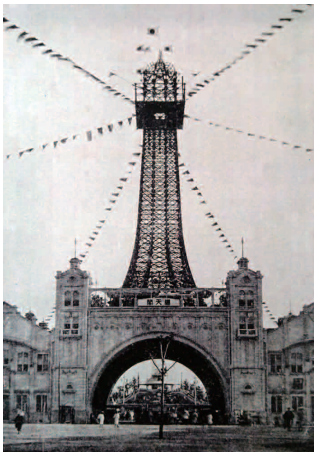
ルナパークには日本初登場のさまざまな大型遊戯施設が設置されており、上下2段式的大型円形フレームが回転しながら上下するその名も「サークリングウェーブ」を始め、「スケーティングホール(ローラースケートホール)、メリーゴーランド、音楽堂、不思議館(豊臣秀吉主人公のタイムマシン劇上演館)、動物舎、温水プールなどもあり、現在の遊園地のルーツとなった多種多様なアトラクションが、新し物好きの大阪市民の耳目を集め、かつまた大いに楽しませたであろうと思われる。



通天閣観光株式会社・西上雅章社長

エッフェル式高塔「通天閣」と ホワイトタワー

しかし何と言っても、新世界のシンボルとなったのは、竣工当時「東洋」の高さ（約75m）を誇った初代・通天閣であった。再び「新世界平面図」を見ると、敷地の左右を貫く「通天通」と名付けられた通りを挟み、その北に三方に広がる通り（右から「恵美須通」「玉水通」「合邦通」と広がる街並を遠望し、南にルナパーク全景とその前後の建物群を見渡す敷地全体のと真ん中に「高塔・通天閣」が立っていたのが解る。設計は、当時斬新で意欲的な建築で知られた設楽貞雄。「エッフェル式高塔」と呼ばれた初代・通天閣も、パリの凱旋門の上にエッフェル塔を載せたようなユニークな外観であったが、この形状にはモデルがあったと言われている。前述の第5回内国勸業博覧会のシンボルタワーとなった大林組建設の「大林高塔」である。初代・通天閣もまた、大林組が建設を担当した。



初代・通天閣

初代・通天閣の落成式典には大阪市民がどっと詰めかけ、その後も連日人々が押し寄せた。当時の入場料は十銭。市民の度肝を抜



ルナパーク夜景

き人気をさらったのは、通天閣とその真正面に位置して建てられたルナパーク内のシンボル塔・白塔（ホワイトタワー）との間の高空に、ロープウェイが架けられ、通天閣とルナパークの間を昼も夜も行き来したことである。通天閣、またルナパークとも夜になると美しくイルミネーションが輝いてライトアップされた。

さらに、ルナパークの上（南側）の残る三分の二の広大な敷地は、旅館、料理店、さらには「噴泉浴場」なる施設の建設予定地だった模様で、これらも含め「新世界」が全く新しい考え方と本格的な建物、施設、インフラを整えた「夢の街」であったことがうかがい知れる。「新世界」は、まさに大正時代到来のブローグの地であったと言える。

博覧会が産んだもう一つの 大きな遺産・天王寺動物園

日本で3番目の動物園、大阪市立動物園（現・大阪市立天王寺動物園）誕生の

楽しみ、考え、学べる 動物園をめざして

時を経て『大阪市立天王寺動物園』と名前を変えたこの動物園は、今も市民に愛されており、この数年は、夜行性動物の生態を観察できる「ナイトZOO」を開催し好評を博した。

動物に関する面白い話題も提供しており、オスのホッキョクグマがお嫁さんを迎え、元気な赤ちゃんを授かったニュースは記憶に新しい。また、肉食動物の生き餌として連れて来られ、3度の絶体絶命のピンチを乗り越えたオンドリのマサヒロ君は「奇跡のニワトリ」と呼ばれ、「会うと幸せになる」と大ブレイクした。

「ニワトリは珍しい動物ではありませんが、都市部の人たちがニワトリに出会う機会はほとんどないし、ましてや日本固有の動物を見るチャンスは減多にありません。近年、外国人入場者も増えているため、今後の整備計画の中で日本の動物にも力を入れていきたいと考えています」と牧園長。文部科学省の官僚から自ら公募に手を上げて天王寺動物園園長となった牧氏は、動物園としてのさらなる面白さ、楽しさ、クオリティ、そしてスケールアップに意欲的に取り組む。「日本の森」や「東南アジアの森」をテーマにした新たな施設を開設するほか、海洋動物ゾーンの大改修を進め、飲食、物販

契機となったのもまた第5回内国勸業博覧会である。前述したように、会場跡地の東側は1909年（明治42年）に天王寺公園として整備された。動物園開園はその6年後だが、博覧会開催時に人気を博した余興動物園から払い下げられた象など一部の動物が、1875年（明治8年）より現在の『マイドームおおさか』（中央区本町橋）付近にあった府立大阪博物館の動物檻のコレクションに加わり、開園時にそれらがまとめて天王寺へと移ってきた。

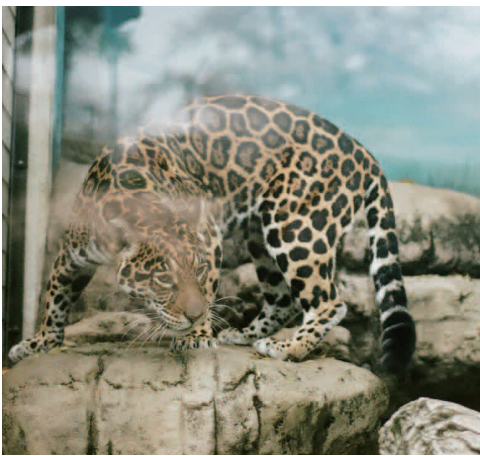
市立動物園が天王寺に設けられたきっかけは、1909年（明治42年）に堂島川北岸で発生した「北の大火」である。幸い博物館への延焼はなかったものの、町中に動物施設があることが問題となり、大阪府は動物檻の閉鎖を決定。その際に動物を引き取りたいと手を挙げたのが大阪市であった。

「東京も京都も立派な動物園を持つているので、大阪市としても動物園が欲しかったでしょう」と説明するのは、大阪



大阪市立天王寺動物園・牧慎一郎園長

施設も充実させる予定だ。完成すれば、大正時代の賑わいが再び戻ってくるかもしれない。

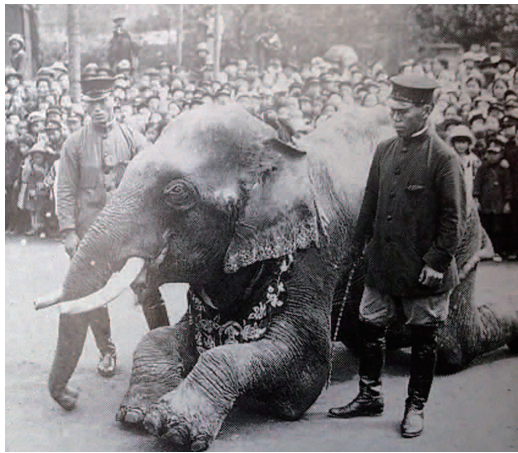


天王寺動物園で人気のジャガー

戦時下で被災し、 解体された初代・通天閣

1920年代後半から1930年代前半にかけてピークを迎えた大正時代、とりわけ新世界の賑わいは大変なもので、初代・通天閣が見下ろす放射状の街区には、約400軒もの商店や店舗、娯楽施設、会社が軒を連ね、地方からは「新世界」を目ざして多くの人が移り住んだ。繁栄ぶりと共にその飾らない庶民的な街の雰囲気も「上阪」して来た人々に好まれたのである。

しかし、やがて大きな転機が訪れる。戦時下の1943年（昭和18年）1月16日の夕方6時過ぎ、直下にあった映画館



府立大阪博物館から譲られたオス象の団長

市立天王寺動物園の牧慎一郎園長。こうして1915年（大正4年）1月1日の開園に先立ち、前年約60種180点の動物の天王寺への引っ越しが行われた。大半は車などで運ばれたが、象は松屋町筋を約10時間かけて歩いたという。その様子を「一目見ようと見物人が集まり、周辺の物を壊しながら歩く象の後ろを、係員が謝りながらついていった」という逸話も残っている。

見物客でこった返した 大正時代

大騒ぎの末に開園した動物園の敷地面積は、現在の4分の1程度の2.6ヘクタールほど。しかし開園当初から多くの人々が押し寄せた。大正時代真っただ中の1934年（昭和9年）には、キリンや

「大橋座」から出火。強風に煽られた猛烈な火の勢いは脚部に及び塔は強度不足に陥った。その後、軍需資材として不足していた鉄材供出のため、初代・通天閣は遭えなく解体された。新世界は人々を引き寄せていた街の大きなシンボルを失った。さらに、1945年（昭和20年）3月13日の大阪大空襲により、新世界も大きく被災。街はほぼ壊滅状態となった。

「ウルトラC」が可能にした、 通天閣の再建

しかし、通天閣と新世界をめぐる物語はそこで終わりではない。寧ろここからが始まりである。通天閣再建のために立ち上がった人々がいた。「新世界町会連合会」の商店主たち有志7人である。

「新世界の復興が遅れているのは通天閣がないからや、と思ったそうです」と、通天閣観光株式会社の西上雅章社長は、通天閣再建の中心人物となった当時の新世界町会連合会会長の雑野貞二氏について語る。事実、新興の阿倍野や難波に人を奪われ新世界の活気は失われていた。「そこで、再建のための資金づくりにまず株式会社を興して出資金を募ることを思いついた訳です」と西上社長。その会社こそが今に至る通天閣観光株式会社であり、雑野貞二氏はその初代社長を務めることになる。



リタとロイドの食事風景

剥製は同園で大切に保管されている。



木村十四世名人（当時八段）と
将棋を指すリタ

死産の後、間もなく死亡。園内では盛大に告別式が行われ、ロイドが焼香をする姿が写真に残されている。その後つくられたリタとロイドの像は今も園内に残っており、リタとその赤ちゃんの剥製は同園で大切に保管されている。



天王寺と新世界

「大大阪」の博覧都市

東京の上野公園・京都の岡崎公園、名古屋の鶴舞公園など、博覧会など各種のイベントを開催し、都市の繁栄に不可欠な祝祭性を担った地区が各都市にある。「大大阪」でいえば、天王寺公園界隈がその役割を果たした。

※画像提供: 橋爪紳也コレクション

参考館などの特設館には、ドイツ、アメリカ、フランス、ロシアなど18ヶ国の産品も収められ、英国の貿易商やカナダ政府は単独の展示館を用意した。内国博だが、国際色の強い催事となった。各種の余興も用意された。メリーゴーランド「快回機」、ウォーターシュート「飛艇戯」、冷蔵装置を体感する「冷蔵庫」など、いずれも日本初をうたった。大阪初のエレベーターを装置した「大林高塔」、光学電気を利用した米国女優の幻想的な舞踏を上演する「不思議館」、ジオラマで海外旅行を疑似体験する「世界一周館」なども人気を集めた。

さらに日本で初めて、会場全体の夜景を彩るイルミネーションが導入された点も特筆に値する。第五回内国勧業博覧会は、単に動員数が多かっただけではなく、国際性や都市の電化の可能性を示した点など、将来の都市の姿を示す画期的なイベントとなった。

「大大阪」の計画立案を祝う祝祭も、天王寺公園が会場となった。大正14年3月15日から4月30日まで、大阪毎日新聞社が主催、大阪市が後援するかたちで「大大阪記念博覧会」が開催されたのだ。周辺町



橋爪紳也
大阪府立大学
大学院経済学研究科 教授
観光産業戦略研究 所長

「大大阪記念博覧会」では、情報の媒介者である新聞社が主催、消費社会の核である百貨店が連携した。官が勧業策として博覧会を主催した明治時代とは異なり、大衆社会が開花した「大大阪の時代」には、博覧会など都市的な祝祭も民間が主導するようになったわけだ。

村を合併して市域を拡張、都市計画を提示した行政と、創刊から1万5千号を数えた新聞社が、双方の祝賀を兼ねて企画した記念行事である。第1会場である天王寺公園には、本館・パノラマ館・機械館・専売館・大陸館・台湾館・朝鮮館などが建設された。未来のあるべき姿を巨大な模型で再現した「大大阪パノラマ」に加えて「水の大坂」「文化の大坂」「工業の大坂」「交通の大坂」「女の大坂」「服飾の大坂」「信仰の大坂」「食料の大坂」「建築の大坂」など、27種類もの主題のもとに「大大阪」の現状を紹介する展示が、中核的な展示であった。多彩な切り口から「大大阪」の多様性が表現された。

いっぽう第2会場となった大阪城内では、天守台に豊臣秀吉を記念する「豊公館」を建設、のちに天守閣の復興をはかる先例となる。また三越、大丸、高島屋、松坂屋、十合などの百貨店も、売り場の一部に「協賛館」を設けた。



多くの若者が通天閣に引き寄せられる

「伝統はイノベーションの積み重ねだ」と思います。古びると陳腐化し、飽きられます」と語る西上雅章社長。かつて多くの映画館が軒を連ね、東京・浅草、神戸・新開地と並ぶ映画の街でもあった新世界は、高度経済成長期の終わりから一時長い低迷期を迎えた。しかし、今またソウルフードと言われる「串カツ」の街としても賑わい、また映画のロケ地や朝ドラの舞台にもなつて、再び活況を呈している。

その中であつて通天閣は、大阪人に親しまれる丸みを帯びた外観、復興にまつわる物語、将棋の名人阪田三吉や「幸運の神様」ビリケンの人気、また多種多様なイベントにより、今や新世界のみならず大阪全体のシンボルである。今日もすつくと新世界の空に立ちこの活気あふれる街を見下ろす通天閣は、これからも大大阪時代と同様、人々の夢と希望と活力の源泉であり続けることだろう。



日立製作所関西支社の中西梨栄氏

第二回目再建より今年で61年を迎える通天閣は、多くの若者たちを含む日本人観光客、さらに年々増え続けるアジアと世界各国からの来訪者で大いに賑わっており、来場者総数は年間120万人を突破する。昨年の60周年に向けての記

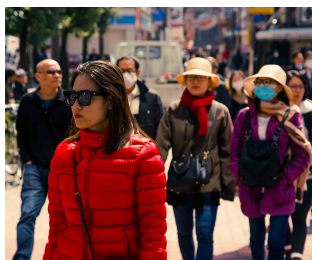
戦後「新世界」の復興から、大阪全体のシンボルへ

「まさにウルトラCやったと思います」と、西上雅章社長は感服の想いで述懐する。こうして、1956年（昭和31年）10月28日、地上103m、初代を28m上回る高さの第二代・通天閣が、ついに完成・開業した。この日、新世界のみならず、大阪中が湧き立った。

父である。「公共用地に塔は建てられない」との市側に対し通天閣の公共性を再三訴え、ついに建設許可を勝ち取る。さらに、建設業者の奥村組社長奥村金6千万円を奥村組自らが株主となり出資。同社の資本金が1億4千万円しかない時代である。これで、資金、土地、設計と建築業者すべてが揃った。



当時を振り返る西上社長



新世界を訪れる外国人観光客

断して取り付ける大掛かりな工事を実施。安全を強化した。また、避雷針を取り換えて高さは108mとなった。さらに、初代・通天閣の天井画を復刻。当時、天井画に広告を出稿していた「クラブ化粧品」の中山太陽堂（現・株式会社クラブコスメチックス）が協力した。

一方、1957年（昭和32年）に通天閣と主塔広告貸借契約を締結し、同年7月22日よりネオン広告で浪速の空を輝かせ続ける株式会社日立製作所も、まさに通天閣と共に歩んできた企業である。日立製作所関西支社総務宣伝グループ主任の中西梨栄氏は、関東に本社を置く同社が通天閣のネオン広告掲出を決めた背景について「当時弊社がテレビを販売し始めたところで、強豪ひしめく関西でも社名と製品の浸透を図りたかつたようです」と説明する。2017年（平成29年）のリニューアルでは、約60年間使われて来たアナログの大幅計画をLEDビジョンにリニューアルした他、それまでの6色から12色へと多彩な色のライトアップが可能にした。



通天閣再建のために立ち上がった有志7人

1 勧業博覧会の賑わい

内国勧業博覧会は、国産品を集めてひろく展示することにも、優劣を競わせることで殖産興業をはかる政府主催の産業見本市である。



大阪財界は、明治36年に予定された第五回内国勧業博覧会の開催誘致に成功する。万博の日本誘致をはかるステップとして政府は意識、敷地は京都で開催された第四回の10倍強、入場者は530万人を数えるなど、規模内容ともに明治期では最大のイベントとなった。

正門は高さ15間、堂々たるアーチである。正門広場の左手に、金鯱を掲げる名古屋城天守を模した愛知県売店、右側には高塔をそなえる東京売店がたつ。会場内には、教育館・参考館・通運館・機械館・体育館・台湾館・美術館など、大林組が手がけた仮設の展示館が洋風の街並みをつくる。

参考館などの特設館には、ドイツ、アメリカ、フランス、ロシアなど18ヶ国の産品も収められ、英国の貿易商やカナダ政府は単独の展示館を用意した。内国博だが、国際色の強い催事となった。各種の余興も用意された。メリーゴーランド「快回機」、ウォーターシュート「飛艇戯」、冷蔵装置を体感する「冷蔵庫」など、いずれも日本初をうたった。大阪初のエレベーターを装置した「大林高塔」、光学電気を利用した米国女優の幻想的な舞踏を上演する「不思議館」、ジオラマで海外旅行を疑似体験する「世界一周館」なども人気を集めた。

2 博覧会の記憶

第五回内国勧業博覧会の跡地には、新世界と天王寺公園が整備される。双方の事業にあつて、博覧会の経験が活かされる。

新世界は、エッフェル塔を模した通天閣、米国流の遊園地であるルナパーク、ドイツ風の噴泉浴場など、世界各国の娯楽が混在していた。夜景の演出も工夫がなされた。かつての博覧会の記憶を継承、いわば「恒常的な博覧会場」とすることが意識されたデザインであった。

対して天王寺公園では、かつて行なわれた博覧会の賑わいを再現するべく、官民のイベントがしばしば行われる。皮切りとなったのが、明治39年に、日露戦争の勝利を祝うべく企画された「戦捷博覧会」である。会場内では、日本初となる観覧車が人気を集めた。

その後も天王寺公園では、大正年間から昭和初期にかけて、明治記念拓殖博覧会、日本産業博覧会、大阪衛生博覧会、大正記念博覧会、納涼博覧会、大阪化学工業博覧会、新聞博覧会、交通電気博覧会、朝夏博覧会、電気博覧会、国際原動機博覧会、交通文化博覧会など、各種の博覧会が実施されている。

3 「大大阪」の誕生を祝う

「大大阪」の計画立案を祝う祝祭も、天王寺公園が会場となった。

大正14年3月15日から4月30日まで、大阪毎日新聞社が主催、大阪市が後援するかたちで「大大阪記念博覧会」が開催されたのだ。周辺町

この店、この一品。

【第3回】総本家 更科

「天ざる」



関東の粹を、
更科そばに込めて。

通

天閣から放射状に伸びた通り沿いに、老舗然とした重厚感を醸す「総本家 更科」。そばを中心に、うどんや丼ものなどを提供する食事処だ。現在、暖簾を守る四代目当主、毛受敬一さんは言う。「新世界ができた明治の終わり頃に創業したと聞いています。開店当時は「東京から来た生粋のそば屋」と売りだしていたようにですよ」と言う。その謳い文句どおり、蕎麦の実の中央部「更科」を挽いて



打ったそばは白く美しく、大阪の新しいものの好きの好奇心をかきたてたことだろう。
戦火で店舗が焼失してからしばらくは阿倍野筋で店を営んでいたが、1956年（昭和31）、通天閣の再建と同時に現在の場所に移転した。現存する建物は、再建当時のまま残されており、暖簾をくぐる昭和の時代にタイムスリップした気分にはさせられる。
今では珍しい木枠で縁取られた大きなガラス窓、漆を塗ったように艶やかな高い天井は空間を広く見せるのに役。網代編みで飾られた勘定台、凹凸の細工が美しいガラスには職人技が感じられ、先代が書いたというダイナミックな品書きからは再建当時の活気があふれ出る。昭和を知らない世代も、この古き良き時代を思わせる空間にほっと心が落ち着くことだろう。

設えが昔のままなら、ここであったくそばも当時のまま。毛受さんは、先代から受け継いだとおりに毎朝更科そばを打ち、「食一食、心を込めて仕上げている。どれも美味だが、毛受さんのおすすめ「天ざる」は、茹で立てのざるそばに、エビ天や野菜天などが乗せられた贅沢な一品だ。黒っぽいそばに慣れている大阪人の中には「これ、ホンマにそばなん？」と、うどん、頼んでないで！」と言うお客もいるそうだが、キリツとした関東風のそばつゆに浸してツルツと口手繰ると、そばの香りがふわっと口に広がり、れっきとしたそばであることが分かる。喉越しもよく清冽で、通天閣の西上雅章社長をはじめ、近隣の人々に愛されているというのも納得がいく。
界限には、大阪のソウルフード、と誉れ高い串カツ屋が軒を連ね、



総本家 更科
大阪浪速区恵美須東1-17-10
電話番号: 06-6643-1256
営業時間: 11:00~20:30 定休日: 金曜日

探訪●浪速の名匠

【第三回】スナック&バー 瀧

お話し：二代目店主 長瀧 敏郎さん
大阪を代表する高級飲食店街、北新地に店を構えて約50年。「スナック&バー 瀧」は高度経済成長期からバブル期まで続いた社用族華やかなりし時代からJR北新地駅の完成を経て現在に至るまで、北新地の変遷とともに歩んできました。

開店当初からずっと愛され続けているカクテル「カンカン」は同店の名物。変わりゆく街で先代が生み出した味を守る二代目店主、長瀧 敏郎さんにお話をお聞きました。



時代を超えて愛される名物カクテル「カンカン」

私の父であり先代である長瀧繁夫がこの店を構えたのは、1969年（昭和44）。大阪万博を翌年に控え、北新地をはじめ、大阪が活気に溢れていた時代でした。先代はリーガロイヤルホテル「リーチバー」の初代チーフバーテンダーで、お客様の多くが北新地を利用されていたことから、この場所に店を構えました。

先代から受け継いだのは、ジントニックにライムを加えた「カンカン」です。これは、当時珍しかったライムを皆さんに楽しんでもらおう、という思いから誕生したカクテルです。当初はアルミ製マグでお出ししていましたが、先代がシンガポールで買ってきたスズ製マグを使い始めてから、ずっとスズ製でお出ししています。

カクテルの味は、ジントニックと



ジントニックにライムを浮かべて48年。
カンカンの産みの親は先代、
育ての親は新地のお客様です。

ジンライムの中間。「カンカン」は、「間」という意味なんです。使うジンは、「ビーファイター」筋です。先代が米国人のお客様に勧められて使うことにしたと聞いており、私も他のジンを使おうと思ったことはありません。先代がつくる「カンカン」は、濃いジントニックにライムをグツと効かせていましたが、私は世の中の嗜好の変化やお客様の好みに合わせて、バランスを変えておつくりしています。「カンカン」の魅力は、何と言っても口当たりがよく、飲み飽きずに何杯でも飲めるところです。でもジンだけに、後からジンジンくるんですよ（笑）。「カンカン」は、最後の一口を残してライムをかじってから、飲み干すのが流儀。すると、違う味が楽しめますし、お口もスッキリします。

今も昔も、お客様の9割以上は「とりあえず『カンカン』！」とオーダーされます。特殊なバーですね。

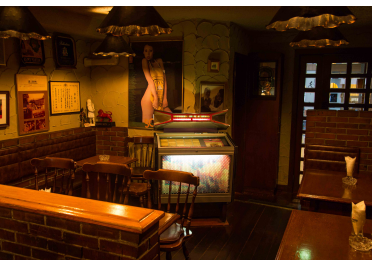


受け継いだのは
味と姿勢と
変わらぬ雰囲気

私も先代と同様、ホテルで経験を積み、30歳でこの店に入りました。その後20年間、一緒に仕事をすることで教わったのは、考え方や姿勢です。「図に乗るな」「贅沢は敵だ」と口やかましく言われましたね。

昔に比べて北新地の雰囲気は変わりましたが、この店はポスターもジュークボックスも開店当時のまま。時が止まったような雰囲気なので、長らく海外赴任されていたお客様は、「昔にずっと戻れたような気がする」とおっしゃっていました。

これからも、先代から受け継いだこの雰囲気を守りつつ、北新地が皆さんに愛されるよう、盛り上げていきたいと思っています。（談）



スナック&バー 瀧
大阪市北区曽根崎新地1-8-3 遅ビル1F
TEL: 06-6345-5727
営業時間: 17:00~24:00 (土曜は~23:00) 日祝休



THE Person

[ザ・パーソン]

今を生きていれば
自ら変化をつくりだしていける。

テレビショッピング番組に登場するや、独特の声と軽妙なトークで知られる存在となった「ジャパネットたかた」の創業者、高田明氏。情熱的な語り口で商品の魅力をお茶の間に伝え、数々のヒットを飛ばしてきた。テレビショッピングといえば、ジャパネットたかた。そう言われるまでに同社を成長させた、高田氏の人物像に迫る。

A and Live 代表取締役
(ジャパネットたかた 創業者)

高田 明

ソファに浅く腰をかけると、対談相手である理事長、岡部倫典に向かつて、低めの声でゆっくりと話し始めた。やや緊張した面持ちの岡部を氣遣ってだろう、しばらくしてこう言った。「私はテレビでは少し声が高くなるでしょ、ほんの少しだけ(笑)」。このサービス精神とユーモアは大阪人の好物だ。この一言で場の緊張感はほぐれ、和やかなムードの中、対談が行われた。

大切なのは
今を生きること

高 田氏の発想はユニークだ。まず、テレビショッピング番組の制作は外部スタッフではなく社員が行い、本社のある佐世保市内に建てた自社スタジオからの生放送にこだわった。番組では高田氏自らが商品を紹介し、その魅力を存分にアピール。さらに、分割金利手数料ゼロ、家電の設置や下取りなど数々のサービスを提供し、業界を席巻した。岡部も「今、当たり前になっていることを10年も前から展開されている。その先見の明はどのようにして培われたのか」と興味を示す。

しかし、高田氏は10年先を見ていたわけではない。「私のモットーは、今を生きる」こと。今、目の前にあることに一生懸命取り組んだだけなのです。でも、そうすることで課題が見え、解決することでよりよくなっているのです」。その繰り返しで、ジャパネットたかたを築いてきた。

地道な努力が
大きなうねり
をつくりだす

高田氏は言う。「閃きや直感力は、今を生きていれば誰にでも身に付くスキル」。一歩一歩、進むことで変化への対応力だけでなく、変化を創り出す力も備わるといふ。それが、ジャパネットたかたの成長を後押ししたわけだが、現役時代の高田氏には野心も

野望もなかった。あったのは「人々の暮らしを豊かにしたい」という思いだけだ。それは同社の企業理念でもある。いわく、「ジャパネットたかたの意義は、どれだけたくさんの人たちに喜びと感動を与えられるか」。常々、頭に巡らせていたのは、どのようにして商品のよさを伝えて買っていたか、お客様の暮らしをよくするか、ということ。「それを考えるだけでワクワクしたのです」。そう語る高田氏から情熱がほとばしった。

顧客第一主義を貫き
ピンチを切り抜ける

約11年前、顧客情報が流出した時も顧客第一主義の理念はぶれなかった。すぐに販売チャネルを閉める、という決断を下したのだ。「利益や売上は二の次。お客様のために迅速に問題解決をしたかったのです」。その対応を評価されたこともあったが、高田氏は「この出来事は、1000年2000年先まで背負っていかなければならない」と重く受け止めている。その姿勢にも、真摯さが垣間見える。そうして生真面目にこれまでの人生を歩いてきたのだろう。

高田氏の話に感銘を受けた岡部。最後に、大阪青年会議所に応援メッセージをお願いします。

「大阪青年会議所の皆さんには、自分に負けないで希望を持つてほしいと思います。」



プロフィール
1948年長崎県平戸市生まれ。大阪経済大学卒業。阪村機械製作所に入社。入社2年目からヨーロッパに駐在し、機械営業の通訳に従事。74年平戸へUターンし、父親が経営していた「カメラのたかた」に入社。観光写真撮影販売から事業拡大し、86年に分離独立して株式会社たかたを設立。代表取締役に就任。90年からラジオショッピング、94年にはテレビショッピングに参入し、通信販売事業を本格的に展開。99年ジャパネットたかたに社名変更。2015年1月、ジャパネットたかた社長の座を長男に譲り退任。同時にAandLiveを設立。2016年1月にはMCとしての番組出演も「卒業」。現在は地方創生への想いから「おさんぼジャパネット」というおさんぼ番組に出演している。

うまくいかずに挫折することもあるかもしれないが、大切なのは結果ではなく、必死で頑張ったというプロセスです。今を生き続けている人は、必ず思い通りの自分になれるはずです。現在の活動を継続して、皆さんで一緒に夢を紡いでいってほしいと思います。がんばれ、大阪青年会議所！」

我が心の北新地

「北新地」と呼ばれ、米商らの遊興場所として繁栄した曾根崎新地は、大坂では珍しい武家の来客も多く、もっぱら町衆で賑ったミナミの南地五花街とは当時から性格を異にする街であった。

1909年(明治42年)の「北の大火」によって全焼。大量に出た瓦礫で曾根崎川の堂島掘割より上流側が埋め立てられて以来、現代の川の街区ができる。

先の大戦で再びこの街の殆どが焼き尽くされ、従来の置屋は芸妓扱所となり、貸席も待合に変わった。そして、昭和30年代後半に始まる高度成長期以降、北新地にはバーやクラブが増え始め、この頃を境に元禄以降続いてきたお茶屋の町から、社用を中心としたバー・クラブ街へと変身し、現在に至っている。

21世紀を迎え、北新地の在り方も大きく変わってきた。しかし今後この街は必要とされ、その存在感が薄れることはないだろう。

本企画では、北新地を代表する2つの老舗と、新たな「北新地らしさ」を担う若き経営者達を取材。この街に受け継がれてきた「おもてなし」の心、その新旧のカタチを探った。

協力：北新地社交料飲協会、JR西日本広報室



「憧れ」であり続けること。
「華やぎ」を持ち続けること。

クラブ山名

新地デビューは「ナイトクラブアロー」

創業は昭和43年6月5日。来年で創業50周年を迎えるクラブ山名のママ、山名和枝さんは「人」こそ「価値」だと話す。

今から57年前にトリオロスパンチス(Trio Los Panchos)の音楽が聴きたくて今の堂山町にあった「ナイトクラブアロー」に勤め始めたのがこの世界に入ったきっかけだ。山名和枝さん当時24歳の頃である。贅を尽くした内装はもちろん、無名時代のアイジョージさんや坂本スミ子さんが専属歌手を務めていた名店で、客層も政財官界のトップクラスばかり。その後、めくるめく世界で修行を重ねた8年半後、北新地で「クラブ山名」をオープンするこ



クラブ山名
〒530-0002
大阪府大阪市北区曾根崎新地
1丁目6-19 山名ビル 4F
電話：06-6344-3945



指揮者・小澤征爾氏(中央)、太陽工業株式会社・能村龍太郎氏(故人)と共に

憧れと華やぎと

「私たち北新地の役割は、常に憧れであり続け、華やぎを持ちながらお客様に期待に応えること」と語る山名のママ。北新地はいつの時代も「変わらないう」というテーマこそ、今後の北新地が背負っていくべき伝統なのかもしれない。

ろん苦労は多かったに違いないが、それを「苦しいとは思わないうタフでポジティブな精神論がそうさせるのだろ。

ママ山名和枝

History of KITA-SHINCHI

北新地の歴史

2017

1997

平成二十九年

「北新地」駅開業二十周年、さらなる未来へ

平成九年
地下鉄東西線開通、「北新地」駅開業
ドルシヨック、オイルシヨック、バブル景気と崩壊を経て、地下鉄東西線「北新地」駅開業。名実ともに日本有数の歓楽街へ成長



地下鉄東西線「北新地」駅

1960

昭和三十年代後半
高度経済成長期に、バー・クラブ街へ
第二次大戦の戦災を経て昭和三十年代後半の高度経済成長期以降、社用を中心としたバー・クラブ街へ



1915

大正四年
「北陽演舞場」新築
華やかな「浪花おどり」が演じられる。
「北新地」は芸妓置屋11軒、貸席153軒、芸妓825人で大いに賑わう。



芸妓の舞(大正～昭和初期)

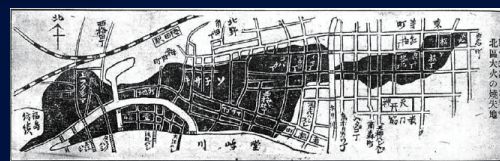
1912

明治四十五年
「北新地」誕生
堂島新地と曾根崎新地の一体化により、「北新地」として再出発。

1909

明治四十二年
「北の大火」発生
「北の大火」により、火災後の瓦礫の捨て場として曾根崎川が埋められる。

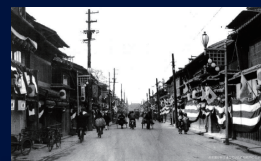
天保十三年
「遊所地」曾根崎新地へ
享保年間「商業地」として堂島新地、「遊所地」として曾根崎新地が区別され、曾根崎新地は公許の「遊所地」となる。



北の大火の消失地

1688

元禄元年
堂島新地誕生
川村瑞賢による堂島川と曾根崎川の浚渫工事後の町割により、堂島新地が誕生。堂島新地は各藩の蔵屋敷の役人や米商人の「遊所地」として栄える。



昭和初期の北新地

日本にバーボンを根付かせた男の情熱と優しさ

マスター工藤 日出男

店名は「人生の節目」の十年から

スコッチウイスキー全盛期の1967年6月に開店した日本初のバーボンウイスキー専門店「十年」。

マスターの工藤さんは、人生の節目を10年とし、それを目指して独立したので「十年」と名づけたという。そして今年で五十年。日本バーボンウイスキー普及のバイオニアとしてバーボンの啓蒙に努めてきた。



アメリカ大統領に手紙で「直訴」

現在もカウンターに立つ現役のマスターに当時のお話を聞いてみる。

まだ日本でバーボンの認知度が低く、悪臭のある強い酒などという偏見も持たれていた1960年代に、自ら神戸米国総領事館へ出向きバーボンウイスキーの輸入ル



バーボンウイスキー専門バー『十年』
〒530-0002
大阪府大阪市北区曾根崎新地1-5-7
梅ばビル1F
電話：06-6344-2407

チェイサーには牛乳を

取材の最後にお薦めのバーボンの飲み方を教えてもらう。

さうと出てきたのはオールドフォレスト(OLD FOREST)。

「樽詰め」で粗悪なものも販売されていた1870年代に業界初の品質保証を付けた「瓶詰めバーボン」第1号として販売されたものだ。それをストレートグラスに注ぎ

「チェイサーにはこれを飲んでください。」と牛乳が出てきた。それも、開封後2日までの「生乳」だそう。

「悪酔いをしないように。」と、この飲み方を編み出したのも、もちろん十年のマスター。薫り高いバーボンを口に含み生乳を口に運べば、ほんのりと砂糖菓子のように甘く変化する。驚いた表情の私達を眺めながら微笑む熟練マスターの優しさが心と胃袋に沁み渡った。

シャイな笑顔の奥に 秘めた情熱

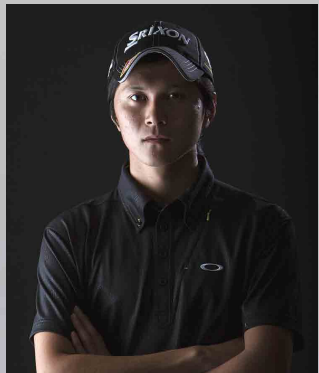
子供が大好きで「ゴルフを通して子供達に夢を持ってほしい!」と願う大堀は、ダンロップジュニアゴルフスクールにも講師として精力的に取り組んでいる。

「子供達は素直だから上達も早いですし、教えていて本当に楽しいんですよ。」「とにかくゴルフを楽しんで欲しいし、子供達なりの自由なゴルフを尊重しながら教えています。さっきより遠くに飛んだ!とかそんな喜びの一つ一つを大切にしていあげたいんです。」と話す大堀は当取材中、最も明るい表情で楽しそうに語ってくれた。

また「とにかく、若いゴルフ人口を増やしたい。さらには将来的にプロを目指してくれるような子供達をどんどん育てたいです。そうじゃないと日本のゴルフ界が発展していかないんじゃないかな。」とゴルフ界の未来についても言及した。

自らも勝ち続けて、自分に憧れてくれる人が増えれば、子供達のゴルフの裾野がもっと広がるんじゃないか、という大きな使命感を持ちながら、自らも挑戦し続ける大堀の深い情熱が見えた気がする。

もちろん「今期は優勝」という目標を掲げている男子ツアーには、持ち前の爆発力を存分に発揮してくれることだろう。私達の大堀に対する期待は、今後も増すばかりだ。



大堀 裕次郎

生年月日: 1991年11月20日
出身地: 兵庫県
出身校: 大阪学院大学
身長: 182cm
家族: 両親、姉、兄
ゴルフ歴: 10歳から
得意クラブ: パター

大堀 裕次郎

飛距離で攻める期待の新星



ドライバー平均飛距離 300ヤードに迫る 豪快&爽快プレイ

4人兄弟の末っ子の彼は、兄・耕太郎さんの影響で10歳からゴルフを始め、2010年の日本女子学生チャンピオンに輝いた2学年上の姉・薫さんにも支えられてきた。

大阪学院大学4年時の2013年に『関西アマ』に続いて『日本アマ』も制し、その同年にツアー初挑戦の『関西オープン』では2日目を終えて単独首位に。最終的には9位だった大きな注目を集めた。

何と言っても、182cmの長身から繰り出すドライバーショットは、平均飛距離300ヤードに迫る。ドライビングディスタンスがトップクラスの大堀だが、得意なのは「パター」というドライバーとは対照的なクラブ。

その理由は「自分の気持ち次第」だからだと言う。「パターは、絶対に入れるんだ!」と思って打たなければ入らないのに、体の力は抜かないとまらない。最もその日の自分の精神状態が表れるクラブだと思います。」というも、技術面だけではなくメンタル面が最重要なゴルフの真髄の表れだろう。また、マッチプレーの方が得意だという大堀の真価は、屈指の飛距離と武器とも言えるパターの合わせ技で発揮されるのかもしれない。

THE HOPE

ザ・ホープ

「料理空間、接客すべてにおいての間を大切に」という思いで店名に「MA(間)」をつけました。」と話すシェフの大久保朋彦さんは、一人でカウンターのみこの店を切り盛りする。手際良く出される料理、心地いい会話のテンポ、それでいてゆつたりと食事を楽しめる空間を見事に創り出している。



CUISINE MA (キュージヌ 間)
〒530-0003
大阪市北区堂島1-3-8
堂島リデンビル1F
電話: 06-6345-2206

最後に、これからの北新地に期待すること聞いた。
「昔ながらの北新地の良さも残しながら、新しい事にも挑戦できる活気溢れる街にしたい。そんな北新地でMAにあればはずれないよ!と言われないですね。」
またこの笑顔に会いに来たい。来店した誰しもがそう思い、またこの店に足を運ぶに違いない。

昔の良さと 新しい挑戦と

CUISINE MA

シェフ 大久保朋彦

シェフ1人で 切り盛りする「間」

「料理空間、接客すべてにおいての

理スタイルは、色んな種類の料理を少しずつ味わえるという人気。シェフの地元福井県から取り寄せた鮮魚や若狹牛などの数量限定メニューもオススメだ。

ラフな格好で来られてもええですけど、 心にスーツは着用して欲しいです。 鮎処しばさき

店主 柴崎洋

本格「江戸前」を 新地らしく

北新地の 「格の良さ」がいい

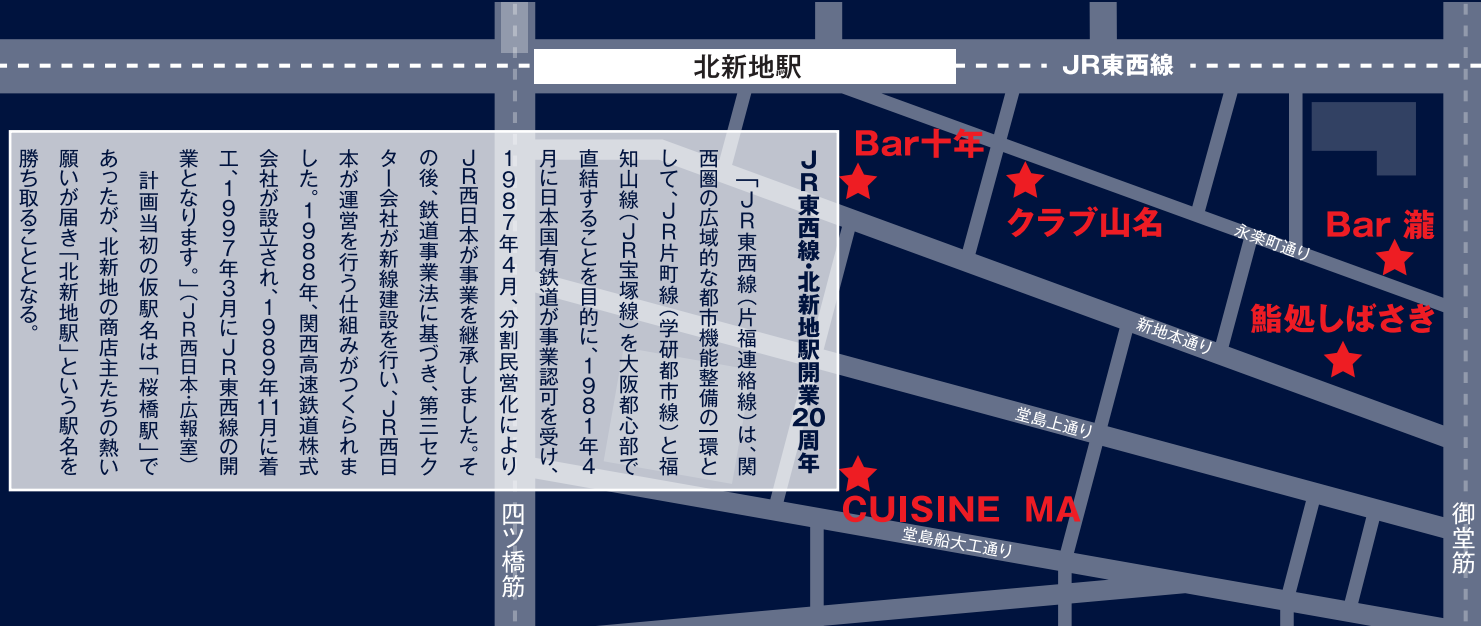
2012年12月3日に開店した鮎処しばさきの店主柴崎洋さん。ひと手間加えたさまざまなネタを伝統的な赤酢とブレンドしたすし酢、2種類のシヤリを使い分けて握る、江戸前寿司を提供している。

顧客層も団塊世代が減少し、そのジュニア世代が増加してきたことにより、比較的安価な寿司屋も増えてきている現代の北新地において、本格的で上質それでいて無用な緊張感はなく温かい北新地らしさが感じられるお店だ。

今年で40歳となるまだまだ若い店主だが、何気なく話しているだけで、お客様にとって居心地の良い空間造りを心掛けているのがうかがえた。また、その鮎をいただければ温かいおもてなしの心をお料理に添えているのさを感じられる。



鮎処しばさき
〒530-0002
大阪市北区曽根崎新地1-7-8
新日本新地ビル1階
電話: 06-6347-9550



大阪を盛り上げる！

JCI 大阪の活動を世界に発信

●大阪を活性化して、都市の魅力を世界に発信するため、訪日外国人の乗車率 81% 以上の実績を誇る大阪ワンダーループのバス側面のラッピング広告をご提案します。

●ご協力いただいた協賛金によって、バスの安全で安定した運行と、さらなるサービスの向上を目指します。

1,000人以上の会員

JCI
Junior Chamber International Osaka
一般社団法人 大阪青年会議所

後援

OSAKA CITY
大阪市

JCI

現役会員企業
OB 会員企業

JCI大阪会員
限定募集

●大阪ワンダーループのラッピング広告を活用して、訪日外国人および大阪市民が目にする市内のメインストリートで、JCI 大阪の認知度を高め、世界にアピールすることができます。

●会員の企業ロゴを掲出して、地元大阪に貢献する企業名を 1 年間にわたり PR します。会員企業名を世界に発信するチャンスです。

真の「国際観光都市 大阪」にループバスは必須



一般社団法人 One Osaka ループバス推進機構 堀代表にお話をお伺いしました。

広報戦略委員会 玉置副委員長(以下、玉置)概要を教えてください。

一般社団法人One Osaka ループバス推進機構 堀代表(以下、堀)キタ・ミナミ・アベノの13カ所の観光スポットを乗り放題・乗り降り自由で運行する二階建てオープントップのループバスです。

玉置 なぜループバスを運行しようと考えたのですか？

堀 日本であれば、東京・横浜・名古屋・福岡・京都・神戸、世界に目を向ければ、パリ・ニューヨーク・ロンドン・香港・シンガポール・上海・金山など観光都市には、ループバス・観光バスが整備、普及していますが、これまで大阪にはこのようなバスが運行しておりませんでした。インバウンドの波が押し寄せ、アジアの玄関口を目指すムードが高まっている今こそ、周遊バスを運行する必要があると考えたからです。

玉置 年間の利用者数を教えてください。

堀 年間延べ18,000人となっています。

玉置 大阪青年会議所とのコラボレーション内容について教えてください。

堀 ループバスの側面にラッピングを行うことで大阪青年会議所の活動内容を広告していきます。

玉置 大阪青年会議所が協力する内容を教えてください。

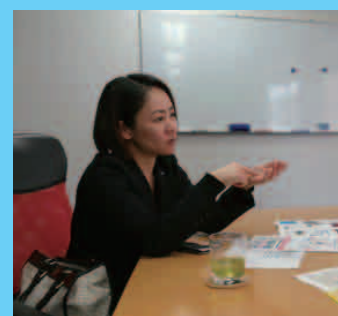
堀 メンバーのみなさまにループバスの存在や内容をSNS等で拡散してもらい、認知度を高めて頂きたいと考えております。また、ラッピング広告を行って頂ける協賛企業を募集しております。



一般社団法人 One Osaka ループバス推進機構 代表 堀 感治

■ 海外の観光周遊バス料金表

バルセロナ	香港	ロンドン	ホノルル	ニューヨーク
バスツーリストック	パンダバス	ダブルデッカーバス	ワイキキトロリー	シティバス
				
1day ¥3,372	1day ¥3,700	1day ¥4,472	1day ¥4,900	1day ¥6,133
大阪シティバス⇄バス&船 2日間乗降り自由				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				
<div>   </div>				



広報戦略委員会 玉置副委員長

玉置 ラッピング広告の協賛内容を教えてください。

堀 協賛内容は3段階となっております。金額は100万円、50万円、25万円となっております。協賛金額によって、ラッピング広告の枠の大きさ異なります。協賛頂いた企業のみなさまには、ナイトクルーズ利用権、バス&船2day pass利用権を進呈させていただきます。



「おいでやす大阪！盛り上げプロジェクト」

後援

OSAKA CITY
大阪市

応援

OSAKA
大阪観光局

「創力」あふれるまち大阪の実現

～ソフトパワーでさらなる未来を輝かせよう～

文化、情報、人、そしてビジネスの玄関口として中核的役割を担うアジアのハブ都市こそ、大阪が目指すべき未来のまちの姿。私たちは、自らのまちの誇りある成り立ちを胸に秘め、一人ひとりがまちの未来を創り出す力を発揮し、あらゆる違いを超えて連携し、全員参加で唯一無二のまちの魅力をあふれさせ、大阪のまちを持続的に発展させるつながりを構築します。

OSAKA ええとこ撮り フォトコンテスト

第3回応募テーマ

「若々しい大阪(大阪人)」

大阪市内で撮影した、初夏らしい「若々しさ」を感じさせる一枚を募集します!(風景・人物・年齢問わず)

募集期間: 2017年5月1日~6月30日

■応募詳細はHPにて

結果発表: 本誌次号(7月発行)誌上/HP上

大阪青年会議所

検索

ケータイ
撮影OK!



【第3回応募テーマ賞品例】劇団四季賞
劇団四季 キットカード(10,000円相当)2名様

第2回フォトコンテスト

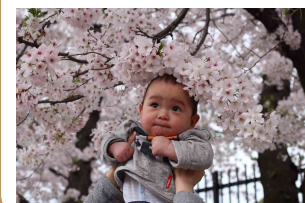
「大阪の春一番」結果発表!!

風景部門 入賞(1名)

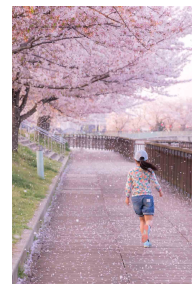


坂口 雅清 様
(大阪市)
「花見舟」

自由部門 入賞(2名)



平垣 綾香 様
(堺市)
「さくらがふわり」



藤浪 秀明 様
(岸和田市)
「春を駆け抜けて」

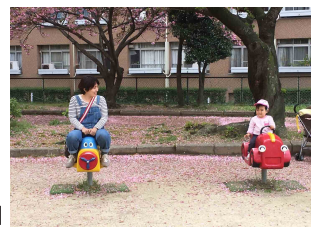
人物部門 入賞(3名)



青木 周 様
(大阪市)
「OSAKA JUMP!」



徳永 傑 様
(南河内郡)
「きぼうのさくら」



木下 奈々絵 様
(大阪市)
「桜のカーペット」

発行

一般社団法人大阪青年会議所

企画制作 onthedesk

Producer/Creative Director
堀之内 博昭

ArtDirector/Designer
オガワヨウヘイ

Writer/Interviewer
堀之内 博昭・井本 旬子・水崎 真知子

Photographer
渡辺 健五

編集後記

Sencia2017年5月号をお楽しみ頂けましたでしょうか? 今号は前号までの16ページ構成から一挙に24ページ構成へとスケールアップし、コンテンツも盛り沢山でお届けしました。「巻頭理事長対談」に建築界の巨匠・安藤忠雄氏登場を皮切りに、「元気人インタビュー」にはアンドロイドで話題のロボット学者・石黒浩阪大教授、さらに新コーナーの「ザ・パースン」にはジャパネットたかた創業

者の高田明氏と、今号のゲストは特に豪華でした。一方、特集「大大阪時代」の3回目として通天閣、天王寺動物園を取材。幻のルナパークも取り上げました。そして、表紙と表4を飾ったのはなにわのシンボル・通天閣! 膨大なコンテンツを前に制作陣も奮闘。やっと発行日に間に合わせることができました。さて、次号は夏号です。発行は7月中旬の予定。どうぞお楽しみに!



Junior Chamber International Osaka
一般社団法人 大阪青年会議所

〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-30 オーク4番街401号室
TEL 06-6575-5161 FAX 06-6575-5163 www.osaka-jc.or.jp/

スマートフォン版



御堂筋80周年記念事業



M-1 ボランティア大阪

過去~今~未来のために

7/17(祝)・8/6(日)・9/2(土)

今年で二回目の開催となるM1ボランティア。

昨年度は、大阪市270万人総美化計画の一環として、上本町や天神橋などの清掃を行いました。

今年は御堂筋80周年記念事業の一つとして、御堂筋にへばり着いたガムをヘラで取り、ゴミ拾いを行い徹底的にクリーンアップします。

CSRの一環として大阪の企業にご協賛いただき、町に住み暮らす人々と一緒に6月~9月にかけ毎月一回、誰かのために何かを行います。あなたも一緒に参加してみませんか?

■ 実施日時

・7月17日(祝) 9:00開始~12:30終了予定

御堂筋清掃(北コース:大阪市役所~難波神社、南コース:大黒橋の下~難波神社)

・8月6日(日) 8:00開始~10:30終了予定

淀川河川敷右岸左岸清掃:第29回なにわ淀川花火大会翌日清掃

・9月2日(土) 9:30開始~11:00終了予定

大阪市役所~うめきた2期区域用地清掃

■ M-1ボランティア募集

<応募資格:男女年齢不問>

7月17日(祝) 御堂筋清掃ボランティア

8月 6日(日) なにわ淀川花火大会 翌日清掃ボランティア

9月 2日(土) 清掃ボランティア

ボランティアエントリーフォーム



第29回 夏だ! 花火だ! なにわの夢を大空に! なにわ淀川花火大会

日時:(花火大会) 2017年8月5日(土) 19:40~20:40
(翌日清掃) 2017年8月6日(日) 8:00~10:30

場所:右岸会場 新御堂筋より淀川大橋までの間の淀川右岸河川敷
左岸会場 十三大橋より淀川大橋までの間の淀川左岸河川敷

今年で29回を迎える「なにわ淀川花火大会」は、大阪青年会議所と実行委員会並びに地元ボランティアスタッフが中心となり運営し、地域住民の方々や地元の周辺企業・団体・商店等のご寄付と観覧席の収益金によって財源を賄い、「企画・運営・実行」を手がける「手作りの花火大会」です。誕生は平成元年。過去16回にわたり開催されてきた「十三どんとこい祭」の運営委員会を母体として結成された「平成淀川花火大会運営委員会」が街の活性化を願い発足しました。そして、2007年からは大阪青年会議所も運営主体として参画、オール大阪で創り上げるなにわの花火大会となり、毎年約60万人もの来場客に大阪の夏の風物詩として楽しんで頂いています。

大会当日は例年450名程の大阪青年会議所メンバーがボランティアとして参加します。また、翌日には地域住民の方々や学生・周辺企業の方々等、1000名を超えるボランティアに清掃活動に参加頂き、淀川の河川敷を美しくすることで、大阪のまちを自分たちの手で良くしていこうという意欲を市民の方々に醸成して頂く活動を行っています。



当日ボランティア・翌日清掃ボランティア募集

① 8月5日(土) 当日ボランティア

時間:14:00~22:00終了予定 応募資格:18~40歳まで(男女不問)

【男性】誘導・救護所タンカ隊での救急傷病者の搬入・搬出など

【女性】案内・お弁当配布・救護所にて迷子者の対応など

② 8月6日(日) 翌日清掃ボランティア

時間:8:00~10:30終了予定 応募資格:男女年齢不問

花火大会終了後の河川敷の大量のゴミを拾い、綺麗な河川敷に戻します。

お知り合いの方でボランティアへの参加をご希望される方がいらっしゃいましたら、下記エントリーフォームよりお申込みをお願いします。

ボランティア
エントリーフォーム



なにわ淀川花火大会
実行委員会ホームページ

